

TPM-5、TPM-7、TPM-TAB共通OBD検査機器登録時の準備について

- 1、 TPM-5、TPM-7、TPM-TAB、保有（ご購入）されている機種種の「J-2534追加オプションソフト」をご購入頂きます。
- 2、 「J-2534追加オプションソフト」のご購入後、数日以内にご登録メールアドレスへ「更新完了」メールと付属品が届きます。
 ※「更新完了」メールの到着と付属品（クイックスタートガイド、USBケーブル、DC INポート保護キャップ、保護シール等）のお届けには時間差がございます。
- 3、 付属品同梱のクイックスタートガイド手順通りにスキャンツール本体のアップデートとWindows端末へのutilityインストールを行います。
 ※アップデートとutilityインストール方法の詳細はクイックスタートガイドをご参照下さい。
- 4、 全ての準備が整いましたら、スキャンツールを車両に接続しスキャンツールのJ-2534モードを起動します。（車両はIG ONの状態です。）
- 5、 その後、付属のUSBケーブルにてスキャンツールとWindows端末を接続し、Windows端末にインストールしたutilityを起動します。
- 6、 utility起動後、スキャンツールとutilityをペアリングする為に【デバイス選択】（スキャンツール）を行います。
 ※【デバイス名】はスキャンツールの機種名とシリアルナンバーが表示されます。
- 7、 【デバイス選択】が完了すると【登録デバイス】、【DLLバージョン】表示されます。
- 8、 【デバイス名】、【登録デバイス】、【DLLバージョン】この三点が表示されるのはこの画面のみとなりますので写真やスクリーンショット等にてOBD検査機器登録の提出にご使用下さい。

検査用スキャンツール型式一覧表

型式	型式試験番号	ファームウェアのバージョン	ドライバのバージョン
TPM-5	JASEA-KS-6	1.83	1.07
nanoBT (TPM-TAB)	JASEA-KS-7	1.83	1.07
TPM-7	JASEA-KS-9	1.83	1.07

